



ID: 1432

科目名	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ(後半)【26年度生用】			コード			
英語表記	Guidance of social work practicum Ⅱ						
担当教員名	梅木 幹司・横山 順一・福田 みのり			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	通年		単位数		
授業形態	実習	授業形式			履修形態		
選択							
授業概要							
<p>「社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ」は、利用者理解を目的とした3年後期の「社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ」を踏まえ、4年通年で行われる相談援助業務を中心に学習する実習の事前事後の指導を行う。実習の事前学習では、グループワークや個別指導を通じて実習分野や実習施設等について情報収集を行い、実習における各自の目標、計画について考察する。事後学習では、実習報告書を作成し、実習指導者を招いての実習報告会を行い、さらなる理解を深める。</p>							
到達目標							
<p>・相談援助に係る知識と技術について具体的かつ実際に理解し、実践的な技術を体得する。・社会福祉士が関わる分野における相談援助業務を理解して実践力を習得する。・具体的な体験や援助活動を専門的援助技術として概念化、理論化し体系立てていくことができる能力を養う。</p>							
授業計画							
第1回	巡回指導Ⅰ ～実習配属先での巡回指導、個別指導～						
第2回	巡回指導Ⅱ ～実習配属先での巡回指導、個別指導～						
第3回	巡回指導Ⅲ ～実習配属先での巡回指導、個別指導～						
第4回	巡回指導Ⅳ ～実習配属先での巡回指導、個別指導～						
第5回	巡回指導Ⅴ ～実習配属先での巡回指導、個別指導～						
第6回	課題の整理Ⅰ ～実習日誌、体験を踏まえた課題の整理～						
第7回	課題の整理Ⅱ ～実習日誌、体験を踏まえた課題の整理～						
第8回	課題の整理Ⅲ ～実習日誌、体験を踏まえた課題の整理～						
第9回	実習総括レポートⅠ ～実習総括レポートの作成～						
第10回	実習総括レポートⅡ ～実習総括レポートの作成～						
第11回	実習総括レポートⅢ ～実習総括レポートの作成と報告準備～						
第12回	実習総括レポートⅣ ～実習総括レポートの作成と報告準備～						
第13回	実習総括レポートⅤ ～実習総括レポートの作成と報告準備～						
第14回	実習報告Ⅰ ～実習評価報告、総括会～						
第15回	実習報告Ⅱ ～実習評価報告、総括会～						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
欠席については認めない。実習へ向けた課題への取組、実習への態度、実習の振り返り、発表などから総合的に評価を行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				40%	10%		50%
授業外学習			テキスト、教材				
			「ソーシャルワークハンドブック」山口福祉文化大学「社会福祉士相談援助実習」中央法規出版				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業の中で適宜紹介する。			社会福祉士指定科目であり、「社会福祉援助技術現場実習Ⅱ」を履修するための必修科目である。欠席については認めない。出席回数が4/5に満たない場合は、単位認定は行わず、社会福祉援助技術現場実習Ⅱの履修も認めない。				
キーワード							
個人情報 守秘義務 実習計画 個別支援計画 実習報告会							